

(様式1)

県立高等学校重点校制度に係る事業計画書

鳥取県立米子東高等学校

重点項目	英語教育重点校	提出日	令和4年12月22日
------	---------	-----	------------

1 学校目標
1 主体的な学びの推進 (1) ICTを活用したアクティブ・ラーニング等による授業改善と適切な評価 (2) SSH事業に取り組むことで、科学的探究力・情報発信力・実践力を身につけ、よりよい社会の実現を目指すチャレンジャーを育成 (3) 目標に向かって努力する生徒を育成する進路指導の充実 2 豊かな人間性の育成 (1) 主体的・自律的態度の育成 (2) 部活動の推進 (3) 体験的な学びの推進 3 生徒・保護者・地域に信頼される学校 (1) PTA活動の推進 (2) 地域への発信、学校運営協議会の推進
2 重点項目に係る目標
1 知識・技能を確実に習得させ、それらを活用して、自分の力で考えをまとめ、相手が理解できるように根拠を示して説明できる思考力・判断力・表現力を重視した授業を行う。 2 「生徒に何を教えるか」という知識の質や量とともに、「生徒にどのように学ばせるのか」という学びの質や深まりを重視した授業を行う。 3 AI社会に対応して、ICTを活用した「アクティブ・ラーニング」型授業によって、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行う。 4 「主体的に学習に取り組む態度」や「思考力・判断力・表現力」について、生徒の学習活動におけるパフォーマンスから評価する「パフォーマンス評価」を行うことによって可視化し、全体の評価に反映させる。 5 国際交流事業や外部コンテスト等への参加を通して、体験的な学びを推進するとともに、英語による実践的なコミュニケーション能力を育成する。
<数値目標>
1 授業アンケート (1) 「この授業はICTを活用したものになっていた」の問いに、肯定的な回答が生徒の80%以上 (2) 「この授業はアクティブ・ラーニングの手法を取り入れたものになっていた」の問いに、肯定的な回答が生徒の80%以上 (3) 「この授業は思考力・判断力・表現力の養成を重視したものだった」の問いに、肯定的な回答が生徒の85%以上 (4) 「この授業のパフォーマンス評価は課題設定も評価も適切なものだった」の問いに、肯定的な回答が生徒の85%以上

(様式1)

2 学校満足度アンケート

- (1) 「授業で生徒同士の話し合いや発表がよく行われていますか」の問いに、肯定的な回答が生徒の80%以上

3 各種試験及び各種事業参加者数

(1) GTEC

- ・1年次生 TOTALスコア810点(A2.2)以上 200名以上
- ・2年次生 TOTALスコア960点(B1.1)以上 120名以上

(2) 大学入学共通テスト

- ・3年次生 英語校内平均点：全国平均点+15点

(3) 高校生英語弁論大会及びグローバル・リーダーズ・キャンパス申込者数20名以上

3 事業計画(事業名、事業概要)

【高等学校課事業】

- 1 新しい学びの創造事業 「主体的・対話的で深い学び」教員スキルアップ事業
クロームブックをはじめICTを活用することで、取り組んでいるアクティブ・ラーニングをより効果的なものにするため、専門家を招聘しその理論と実践方法を学ぶ。

【独自事業】

1 アクティブ・ラーニング推進事業

(1) ICT活用推進事業

ICTを活用した授業について、先進的な取組を実践している高校を訪問することにより、教員の教科指導力・ICT活用能力を向上させる。

(2) 探究的な学習の推進 課題探究発展での英語による口頭発表指導補助

学校設定科目「課題探究発展」で、英語による発表手法の指導を受け、生徒の英語での表現力・発信力を向上させる。

2 英語力向上事業 英語教員研修

英語教育に関する研修会や授業研究会に参加して、英語4技能についての指導力を向上させる。

3 国際交流事業

(1) 桃園市立陽明高級中学の受入

(2) 桃園市立陽明高級中学の訪問

台湾の姉妹校を受け入れたり訪問したりすることにより、語学力や積極性の重要性を再認識するとともに、広い視野を持って異文化を理解しようとする生徒を育成する。

(3) オーストラリア語学研修の実施

2週間程度、オーストラリアに滞在し語学研修、体験活動を行うことにより、異文化理解を図るとともに、英語学習に対する意欲を高める。

4 世界に学ぶ Tickets-to-the-World 事業 Tickets-to-the-World Library

身近な生徒の留学報告を聞くことで、多くの生徒が留学や海外体験に関心を持ち、英語や異文化理解に対する意欲を高める。